

研究課題名

胚齢と胚盤胞径が凍結融解胚移植後の妊娠予後に与える影響の検討

研究の目的

当院ではこれまで、胚盤胞の形態評価に基づき凍結・移植胚の選択を行ってきました。本研究では、受精後 110 時間および 134 時間時点における胚盤胞の大きさ（径）に着目し、臨床的妊娠率との関連を後方視的に解析します。ROC 曲線を用いて妊娠予測に有用なカットオフ値を検討し、妊孕性の高い胚選択および凍結判断の最適化を目的とします。

研究の方法

診療録および培養記録に記載された既存データ（胚盤胞径、年齢、移植成績等）を用いて解析を行います。受精後 110 時間および 134 時間時点の胚盤胞径と、凍結融解胚移植後の臨床的妊娠率・流産率との関連を統計学的に検討します。

本研究のために新たな検査や治療を追加することはありません。

研究対象者

当院において体外受精または顕微授精を実施し、胚盤胞を凍結後、凍結融解胚移植を受けられた方が対象となります。

研究期間

2022 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

個人情報の取扱い

研究に使用する情報は、氏名や診察券番号など個人を特定できる情報を削除し、研究用 ID を付与したうえで解析します。研究結果は学会発表や論文として公表する可能性があります。個人が特定されることはありません。

研究参加を希望されない場合

本研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、オプトアウト方式で実施します。ご自身のデータが研究に使用されることを希望されない場合は、下記連絡先までお申し出ください。お申し出があった場合は、該当データを解析対象から除外いたします。

なお、お申し出によって診療上の不利益を受けることは一切ありません。

研究に関するお問い合わせ先

研究責任者：古井 憲司

研究に関するお問い合わせ窓口：小熊 惇平

所属：クリニックママ

住所：岐阜県大垣市今宿 3-34-1

電話番号：0584-73-5111